

## 次世代省エネ型バルクキャリア “STAR EXPLORER” 引渡

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(本社：神奈川県横浜市、社長：灘 信之)は、3月8日(金)、横浜事業所(神奈川県横浜市)にて建造していた次世代省エネ型バルクキャリア “STAR EXPLORER” (スター エクスプローラー)を引渡しました。

本船は、弊社にて長い歴史を誇るパナマックスバルクキャリアの次世代船として開発された G-Series 80,800 DWT 型(G81BC)の更なる発展形となる J-Series 82,400 DWT 型 (J82BC)の第15番船です。

最大の特徴は、当社従来船と同じ船体要目を維持しつつ、最新規則(Common Structural Rules for Bulk Carriers and Oil Tankers や NOx(窒素酸化物)排出規制 Tier III など)を折り込んだうえで、弊社独自の省エネ技術を活かして載貨重量の増加と燃費低減を両立している点です。

### 【本船概要】

主要寸法	: 全長 229.0m x 幅 32.26 m x 深さ 20.20 m x 喫水 14.55 m
載貨重量	: 82,362 トン
総トン数	: 44,618
主機関	: MAN B&W 6S60ME-C8.5-EGRBP ディーゼル機関 1 基
航海速力	: 14.5 ノット
定員	: 25 名
船級	: NK
船籍	: パナマ

### 【特長】

- ・ 弊社独自の省エネデバイスである Super Stream Duct<sup>®</sup>、SURF-BULB<sup>®</sup>、ALV-Fin<sup>®</sup>の最適化により、大幅な燃費削減を達成しています。
- ・ 新騒音規則にも配慮した低風圧居住区の採用により、実海域性能を向上しています。
- ・ 従来デザインの G81BC に対して載貨重量を増加しながら燃費性能を向上させたことで顧客ニーズに応えると共に、温室効果ガス(GHG)排出規制である EEDI(エネルギー効率設計指標)\*1 に対しては Phase2 レベルに達しており環境ニーズに配慮しています。

弊社は今後も、経済性・環境性に優れた最新鋭のエコシップの開発・建造に努めてまいります。

\*1 “Energy Efficiency Design Index” (エネルギー効率設計指標)の略